平成２５年度 ＩＳＯ/ＴＣ４６/ＳＣ１１国内委員会第２回委員会 議事録

１ 日 時 ： 平成２６年 １月２４日（金）１４：００～１６：１０

２ 場 所 ： 文京シビックセンター３階 会議室Ｃ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ３ | 出席者 | ： | 委 員 | 保坂 裕興 | 学習院大学（SC11 リーダ） |
| 事務局 | 西川 康男 | ARMA International 東京支部 |
| 楢林 幸一 | (社)日本画像情報マネジメント協会 |
| 長谷川 英重 | OMG アンバセダ（TC171 リエゾン） |
| 中島 康比古 | 国立公文書館 |
| 光富 健一 | 一般社団法人情報科学技術協会 |

(敬称略・順不同)

４ 配布資料 ： 平成２５年度第２回 ISO/TC46/SC11 国内委員会議事次第 平成２５年度 ISO/TC46/SC11 国内委員会 第１回委員会議事録

（資料１）平成２５年度 ISO/TC46 投票済み案件と投票審議案件

（資料２）ISO303000、ISO30301 日本語版

（資料３）NP 投票（新業務項目提案）の質問と回答

（資料４）2014 年 TC46 ワシントン総会アジェンダ案等

５ 議 事 ： 事務局より配布資料の確認を行い、保坂リーダにより議事を進行

5-1) 前回議事録の確認 配布資料をもとに確認し、承認された。

5-2) 平成２５年度 ISO/TC46/SC11 投票済み案件と投票審議案件について

・ 保坂リーダより、資料１の項番 39（ISO/TC46/SC11N1391）は、10 月に専門家招請があった

のでメーリングリストによりご意見を求めたが、参加可能な委員がいなかったため、情報収集

を図る意図で、保坂リーダがエキスパート登録したとの報告があった。

・ 資料１の項番 40（ISO23081-2:2009）の SR については、当該 IS が記録管理メタデータの厳

格な概念モデルとして有意義であり、基本的に存続させる方向で投票案を検討することとし、2

月末までに投票原案を作成し、ML 上で審議することとなった。

5-3I)SO30300 、ISO30301 日本語版について

・ 資料３に基づいて、以下の各項目が確認された。

・ 両 MSR シリーズ規格と関連する ISO15489-1 の改訂案が 2014 年 2 月に CD 投票に付される予

定であるが、現時点では、案が未提出である。本 SC においては、当該改訂案が提出され次第、

両 MSR シリーズ規格と比較対照等を行う必要がある。

・ また、ISO15489-1 の改訂版 CD 案については、現行 JIS X0902 との関係についても調整が

必要である。

・ MSR シリーズ規格については、将来の JIS 化を展望しつつも、まず、日本国内で、その意義の

周知を図る取組を行う必要がある。

・ MSR シリーズは、他の MSS の運用に多大な影響を及ぼすことから、SC メンバで作成した日

本語版の用語法などを緻密に検討する必要がある。そのため、2 月末までに、各委員が現状の

日本語版における標記のゆれや、他の MSS シリーズの用語法との整合などをチェックし、そ

の結果を保坂リーダが集約することとする（保坂リーダから ML 上で各委員に周知することと

した）。

5-4N) WIP 投票について（2012 年 10 月以降）

・ 事務局から、2012 年 10 月以降、NWIP 投票において投票時の意思表示に対する根拠などを明

記することとなったことなどに関する注意喚起があった。

5-5）2014 年 ISO/TC46 ワシントン総会について

・ 2014 年 5 月 5 日～9 日に、ワシントン DC の LC（議会図書館）及び NARA（国立公文書館記

録管理院）において開催される総会については、現時点では、SC11 メンバ 1 名について参加

費用の補助が可能となる見込みであり、保坂リーダから、ML 上で各委員へ情報提供すること

となった。

5-6) その他

・ TC171リエゾンから、TC171 委員会の動向に関して、日本から提案（JIS）したスキャナチャート

に関する規格が IS 化されることとなったこと、ブルーレイディスクに関する JIS 規格が成立し

たこと等を背景に、統合文書管理に関する NWIP を日本から行い採択されたことなどの情報提

供があった。